

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡崎市立細川小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒 444-2149
愛知県岡崎市細川町字石田45番地

E-mail : hosokawa@st.oklab.ed.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 410 名 女子 356 名 合計 766 名
 児童・生徒の年齢 7 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

◇主な活動内容

1 生活科・総合的な学習の時間及び環境プログラムの実施

生活科や総合的な学習の時間において、自然や地域・人との関わりを大切にした内容を重視し、環境プログラムを基に他教科との関連を図りながら学習を実施した。

○1年の実践

『あきとなかよし』

- ・学区の神社や公園での秋さがしを行った。
- ・見つけたどんぐりでこまを作り、どんぐりごま大会へと発展させた。

○2年の実践

『大すきぼくらの町 細川』

- ・細川町の宝を見つける計画をし、町探検で、施設、店などの働く様子を調べることができた。

○3年の実践

『はい こちら細川情報局』

- ・細川学区の多様な歴史、文化遺産の見学をし「細川自慢」としてまとめ、発表会をすることができた。

○4年の実践

『見つめよう 細川の自然』

- ・樹木医を招き、校内の樹木の生育状況を調査した。
- ・年間を通して、校内樹木の観察を行った。
- ・細川樹木かるたを作成した。

『北斗川の水質調査』

- ・市の環境課職員を講師に水質調査を実施し、川をきれいする意識を高めた。

○5年の実践

『福祉の学習を通して』

- ・福祉実践教室を行い、障がいのある方や高齢者との関わりについて学ぶことができた。

○6年の実践

『細川遺産を見つけよう』

- ・「土地、歴史、郷土芸能」の3つの観点から、細川遺産を見つけ、追究することができた。

2 花を育てるFBC（フラワー・ブラボー・コンクール）の活動

4・5・6年生が、サルビア、パンジーなどの花を種から育て、校内の花壇やプランターに植えて、美しい学校の環境を整えることができた。除草や水かけ、追肥などの世話を年間通して実施し、花を慈しむ心を育てることができた。

3 地域のことを詳しく知る学習

4・5・6年生が、学区に昔から伝わる伝統芸能「御殿万歳」や祭礼で演奏されている「チャラボコ太鼓」を、地域の方に教えてもらいながら練習する活動を継続して実施した。そして、学区敬老会や福祉の村慰問などの場で演奏することができた。また、あいち・なごや子ども会議の場で「細川の伝統芸能」について発表を行い、県内の児童生徒との意見交換を行うことができた。

4 川の環境を守る北斗川クリーンアップ作戦

全校で、6月の日曜日の朝、学区を流れる北斗川の草刈りやごみ拾いなどの清掃活動を毎年実施している。残念ながら、本年度は雨のため中止となった。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）